

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、泌尿器科では、北海道大学泌尿器科学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 生体腎移植におけるリンパ球クロスマッチ検査省略の安全性の検討

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：北海道大学大学病院泌尿器科学講座・講師 堀田記世彦
本研究に関する問い合わせ先：北海道大学大学病院泌尿器科学講座 助教 岩原直也
電話：011-716-1161（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2011年4月～2022年12月までの間に、当院泌尿器科において末期腎不全にて生体腎移植術を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

- ① 診療情報等：年齢、性別、原疾患、既往歴、透析の種類、移植日、ドナーの既存情報、組織適合性検査結果、抗HLA抗体検査結果、移植手術関連パラメーター、免疫抑制剤の内容、ドナー特異的抗体の有無、移植腎生検結果、移植腎機能、移植腎生着の有無、生存の有無 等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

生体腎移植におけるリンパ球クロスマッチ検査省略の安全性の検討を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 東京女子医科大学大学病院泌尿器科・准教授 清水朋一
2. 自治医科大学泌尿器外科学講座腎臓外科学部門・教授 岩見大基
3. 大阪公立大学医学部附属病院泌尿器科・教授 内田潤次

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 清水朋一
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 泌尿器科 清水朋一
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治